

区の主な特徴

市内で最初の区として誕生

保土ヶ谷区は、江戸時代には宿場町として、開港後は近代水道や工業の中心地として栄えてきました。昭和2年(1927年)10月1日の区制施行で、鶴見区、神奈川区、中区、磯子区とともに誕生した保土ヶ谷区。令和9年(2027年)には、区制100周年を迎えます。

保土ヶ谷区ってどんな区？

保土ヶ谷区は、全市18区の中で人口や面積をはじめ様々な点で中位に位置しており、横浜の平均的な地域と言えます。また、市の中心点も保土ヶ谷区内に位置しています。

◆人口が横浜市第9位

保土ヶ谷区の人口は、205,493人で、市内18区中9位となっています。1位は港北区の367,540人で、18位は西区の108,556人です。(令和7年10月1日現在)

◆老年人口比率が横浜市内第8位

保土ヶ谷区の老年人口比率は27.1%で、市内18区中8位となっています。1位は栄区の31.5%で、18位は西区の19.2%です。(令和7年1月1日現在)

◆昼夜人口比率が横浜市内第9位

保土ヶ谷区の昼夜人口比率は、84.1%で、市内18区中9位となっています。1位は西区の190.2%で、18位は泉区の78.7%です。(令和2年国勢調査)

◆出生数が横浜市内第9位

保土ヶ谷区の出生数は、1,109人で、市内18区中9位となっています。1位は港北区の2,855人で、18位は栄区の681人です。(令和6年)

◆緑被率が横浜市内第9位

保土ヶ谷区の緑被率は、29.4%で、市内18区中9位となっています。1位は緑区の40.6%で、18位は西区の11.3%です。(令和元年度)

保土ヶ谷区マスコット ほどぴー



令和9年に迎える区制100周年を記念し、区公式マスコットキャラクターのデザインを公募しました。

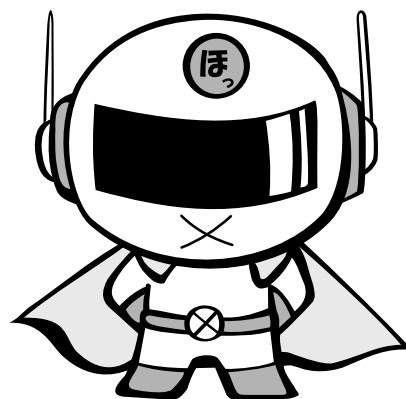
362作品のデザイン案の中から、区民のみなさんによる投票の結果、令和7年1月にデザインが決定しました。

【ほどぴーの特徴】

区の鳥であるカルガモをモチーフに採用し、宿場町としての歴史をイメージした角笠と羽織の衣装としました。

区のイメージカラー『ほ도가やグリーン』の羽織の胸元には区のマークを、袖には区の花であるすみれをイメージした模様をデザインしています。

統計便覧キャラクター



保土ヶ谷区統計便覧のマスコット「ほっと」です。

主に、9ページから11ページで保土ヶ谷区の紹介をします。

区の主な指標

区 分	保土ヶ谷区	横浜市	基準日	18区中順位
世帯数	103,053世帯	1,838,206世帯	R7,10,1	8位
人口	205,493人	3,772,267人	R7,10,1	9位
面積	21.93km ²	438.23km ²	R7,10,1	12位
市街化区域率	78.5%	77.4%	R6年度末	10位
人口密度	9,370人/km ²	8,608人/km ²	R7,10,1	6位
1世帯あたり人員	1.99人	2.05人	R7,10,1	12位
平均年齢	48.16歳	47.34歳	R7,1,1	8位
年少人口比率	10.3%	11.2%	R7,1,1	15位
老年人口比率	27.1%	25.5%	R7,1,1	8位
昼夜人口比率	84.1%	92.5%	R2年	9位
出生数	1,109人	22,137人	R6年	9位
事業所数	4,888事業所	116,479事業所	R3,6,1	13位
事業所従業者数	52,383人	1,527,783人	R3,6,1	12位
製造業事業所数	61事業所	2,286事業所	R3,6,1	12位
製造業従業者数	1,480人	89,055人	R3,6,1	13位
卸売業事業所数	156事業所	4,905事業所	R3,6,1	11位
卸売業従業者数	1,704人	68,348人	R3,6,1	10位
小売業事業所数	590事業所	14,340事業所	R3,6,1	13位
小売業従業者数	5,766人	168,665人	R3,6,1	14位
人口10万人比病床数	614.3床	751.8床	R7,3,31	11位
緑被率	29.4%	27.8%	R1年度	9位
一人あたり公園面積	4.9m ²	5.0m ²	R7,3,31	7位
市税収入	35,553百万円	893,708百万円	R6年度	10位

※「18区中順位」は、降順(数値が大きい順。18区中で、上位から数えて何位になっているか)で表示しています。